

かむかむライフ

2016年 10月号

かぶせ物は体の健康にも影響する？

白く綺麗な歯は人の印象をガラッと変えます。しかし歯は永遠ではありません。虫歯などで歯を失ってしまった場合、歯に詰めたりかぶせてたりして治していきます。今回は治す時に使う中の「ジルコニア」という材料についてお話ししていきます。

ジルコニアは、自費診療で使う材料の1つで、かぶせたりする材料の中で1番新しいものです。ジルコニアはセラミックスと同様白く綺麗で、さらにセラミックスよりプラークなどの汚れが付きにくく、お口の中で使う材料として大変優れています。

また、ジルコニアの特徴で特出しているのが強度があることで、このジルコニアの登場により画期的な進歩がありました。それは、メタルフリー(金属を使わない治療)が実現できるようになったことです。

金属は体にとって決していい材料ではありません。金属アレルギーという言葉はよく聞かれるようになってきましたが、金属はアレルギーが起きやすいだけでなく、発がん性がある物もあります。しかし、保険診療の奥歯のかぶせ物をはじめ、口の中の治療には金属が使われます。それは噛む力が強いので強度が必要だからです。セラミックスは白く綺麗ですが強度がありません。

なので、ブリッジなど強度を持たせたい時は中に金属を使っていました。それがジルコニアの登場により、金属を使わなくても強度が出せるようになったので、体に優しいかぶせ物が実現できました。

そんなジルコニアですが、勿論デメリットもあります。それは硬すぎる。硬いことは強度が得られる反面、硬すぎて噛み合う歯を傷めてしまう可能性があるのです。ジルコニアは本当にキチッと作らないといけないのです。当院では、お顔に対しての上顎の位置を測定し、それに合うように噛み合わせをとって作っています。なのでジルコニアで作っていくの治療を受ける皆さんも大変ですが、噛み合う歯を傷めず、尚且つ体に優しく長持ちするかぶせ物を作る、自分の為なのでがんばってご協力いただけたらと思います。

かぶせ物の種類によって、治した後の体の健康まで変わってきます。実際治療が必要な際は、しっかり説明させていただきまので、自分のお口の、体の健康のことを考えてかぶせ物の種類を決めていただくと、歯科医師冥利に尽きます。

院長 山田

11・12月の
矯正診療日11/5 11/17
12/3 12/1510・11月の
臨時休診日10/5
13:00~16:30
11/2
13:00~16:30
院内研修の為

スタッフコラム

皆さんこんにちは!今回は、先日大学の後輩Drと一緒に食事に行ったときの話をしようと思います。

この後輩Drは日本酒が大好きでかなりの銘柄を知っており、とても知識が豊富で色々な話を聞くことができました。今回も色々薦めてもらった日本酒の中で「黒龍(こく

りゅう)」という日本酒が衝撃的な美味しさでした。

日本酒というとお酒感が強く、匂いもお酒って感じがするのが自分の中のイメージでしたが、それがすべて覆されました。

まず匂いが全然違います。何度嗅いでも嫌になることなく、ずっと嗅いでいれる優しくて良い匂いのうえ飲んだ時のフルーティー感、喉を

まったく刺激しない飲みやすさ。今まで飲んできた日本酒とはまったく違うものでした。一緒に飲んだ後輩は、この酒を「美しいお酒」と表現していました。

日本酒に抵抗感がある方には、かなりお勧めの日本酒です。機会があれば一度味見してみてください。

副院長 溝渕

お知らせ

H28年1月より、矯正日を除く木曜日と隔週日曜日(基本2、4週)を休診とさせていただきます。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、ご理解のほどどうぞ宜しくお願いいたします。

今月の駐車場混雑注意報

毎週火・土・日曜・祝日、5日(水)、20日(木)

C&Cデンタルオフィス

044-953-4184 info@candc-dental.com www.candc-dental.com